



## 輸入差止点数が9年連続で10万点超え

～令和7年上半期の東京税関における知的財産侵害物品の差止状況（速報）～

### （全体）差止点数 16万点超、9年連続で10万点超え

- ・差止点数は168,800点（前年同期比41.8%）で、9年連続で10万点超えとなりました。
- ・差止点数は全国に9つある税関全体の約4割を占めました。
- ・差止件数は2,268件（同87.9%）となりました。

### （仕出国・地域）差止めの6割を中国来が占める

- ・差止点数の59.7%を占める100,833点（同26.7%）が中国来でした。
- ・差止件数は中国来が全体の61.1%を占め、1,386件（同84.5%）となりました。

### （知的財産別）差止点数が多かったのは、著作権、商標権

- ・差止点数では、アニメやゲーム等のキャラクターを模倣した著作権侵害物品が全体の59.6%を、ブランドロゴ等を模倣した商標権侵害物品が26.1%を占めました。
- ・差止件数では商標権侵害物品が2,074件と、全体の90.6%を占めています。

### （品目別）健康や安全を脅かす危険性のある知的財産侵害物品が多数

- ・電気製品、煙草及び喫煙用具、自動車付属品等、健康や安全を脅かす危険性のある物品の差止めが続いています。

【お問い合わせ先】  
東京税関 税関広報広聴室  
TEL 03-3599-6264  
FAX 03-3599-6442

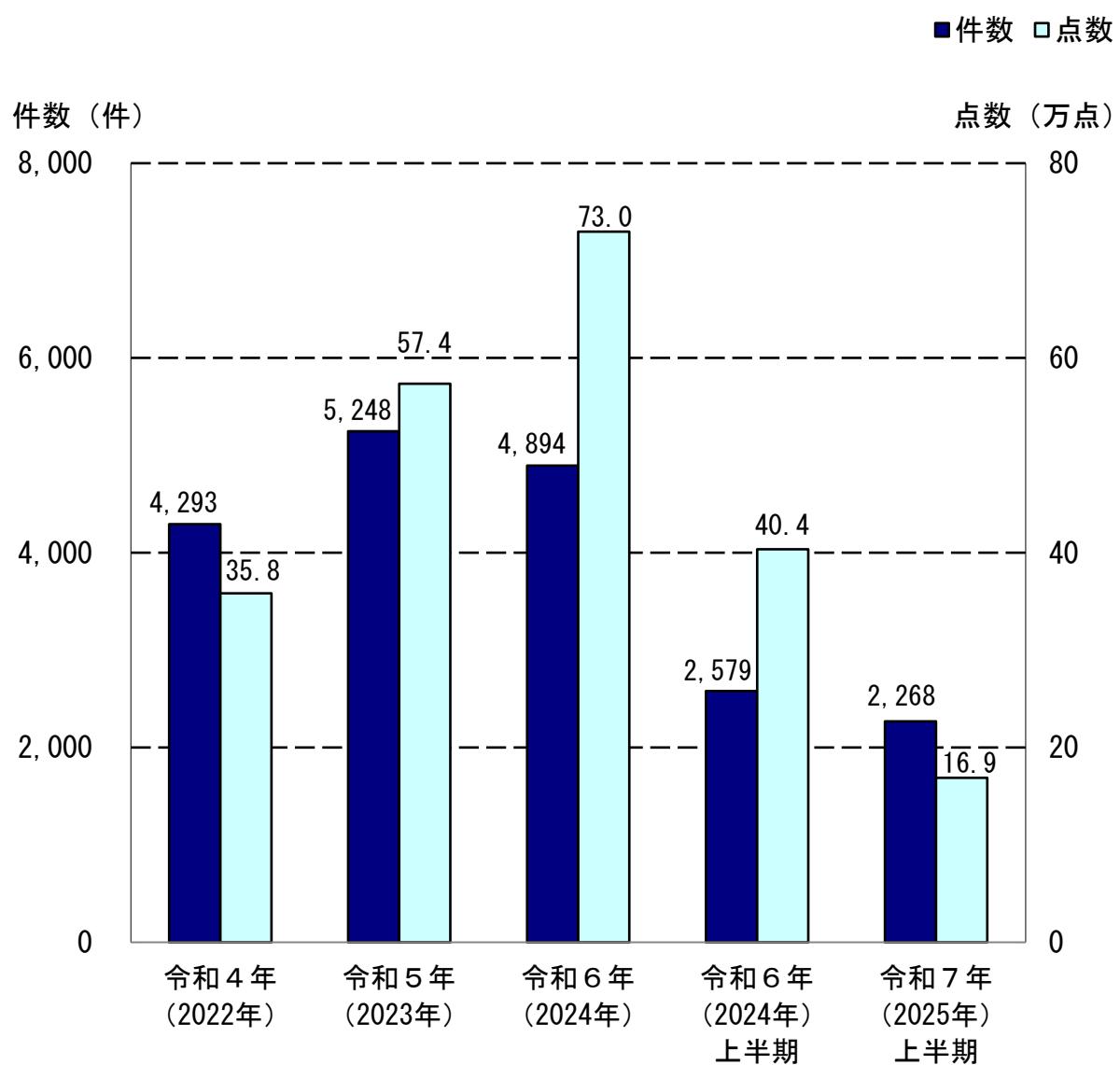
## 令和7年上半期における知的財産侵害物品の差止状況（詳細）

「差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。

「差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。

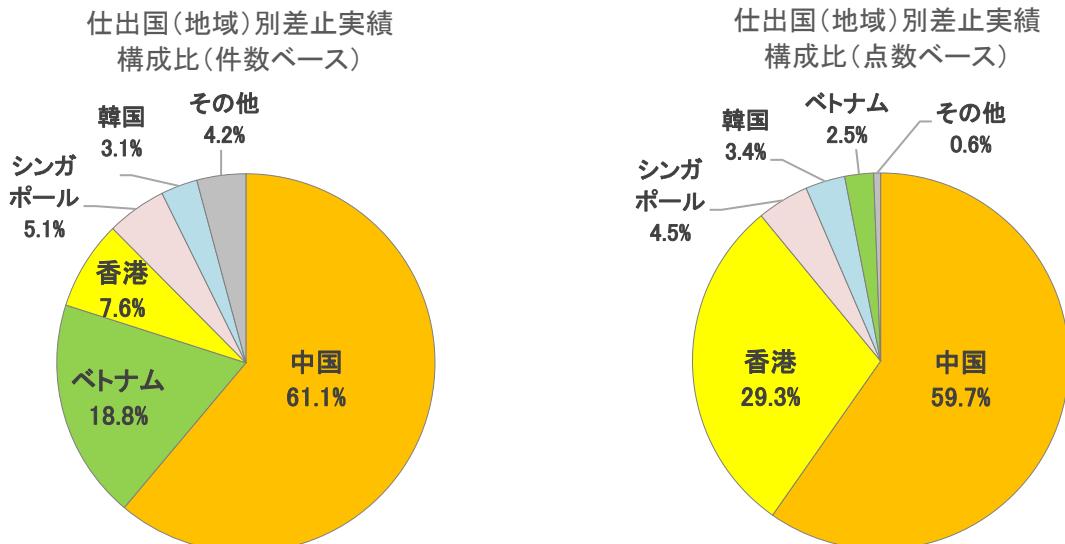
例えば、1つの輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

知的財産侵害物品の輸入差止実績  
令和4年～令和7年（2022年～2025年）上半期



## ○仕出国（地域）別輸入差止実績

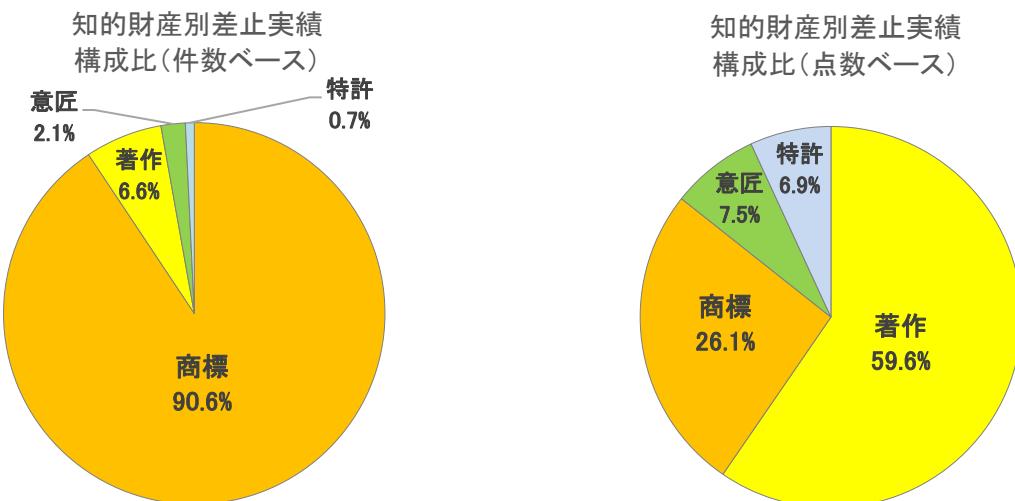
- 輸入差止件数は、中国来が 1,386 件（構成比 61.1%、前年同期比 84.5%）、次いでベトナム来が 427 件（同 18.8%、同 83.4%）、香港来が 173 件（同 7.6%、同 164.8%）となりました。
- 輸入差止点数は、中国来が 100,833 点（構成比 59.7%、前年同期比 26.7%）、次いで香港来が 49,492 点（同 29.3%、同 506.6%）、シンガポール来が 7,552 点（同 4.5%、同約 33 倍）となりました。



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。

## ○知的財産別輸入差止実績

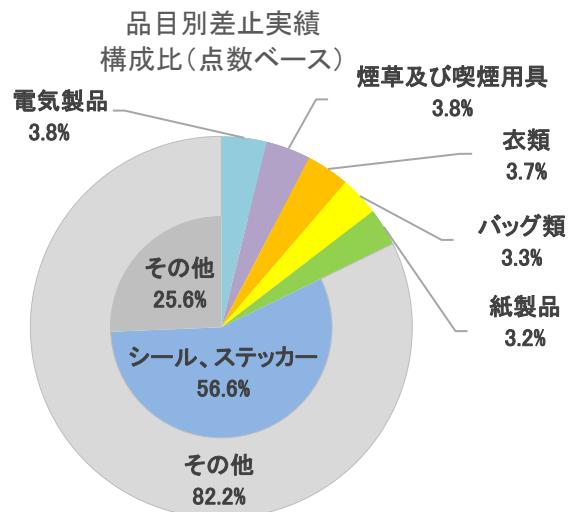
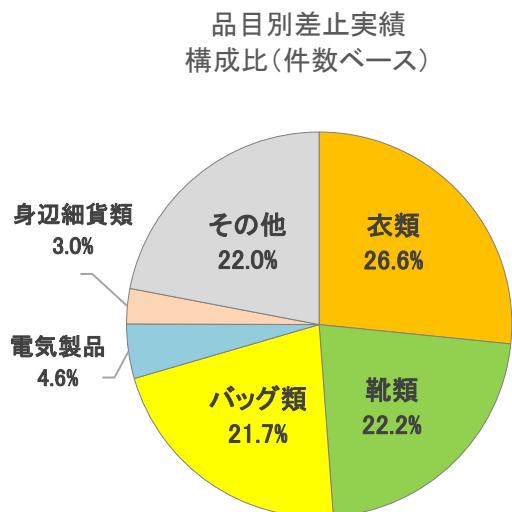
- 輸入差止件数は、商標権侵害物品が 2,074 件（構成比 90.6%、前年同期比 83.8%）で大半を占めています。次いで著作権侵害物品が 150 件（同 6.6%、同 283.0%）、意匠権侵害物品が 47 件（同 2.1%、同 130.6%）となりました。
- 輸入差止点数は、著作権侵害物品が 100,562 点（構成比 59.6%、前年同期比 88.4%）、次いで商標権侵害物品が 44,038 点（同 26.1%、同 43.4%）、意匠権侵害物品が 12,602 点（同 7.5%、同 302.6%）となりました。



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。

## ○品目別輸入差止実績

- ▶ 輸入差止件数は、衣類が 721 件（構成比 26.6%、前年同期比 75.8%）、靴類が 602 件（同 22.2%、同 88.9%）、バッグ類が 587 件（同 21.7%、同 74.7%）となりました。
- ▶ 輸入差止点数は、電気製品が 6,457 点（構成比 3.8%、前年同期比 75.2%）、煙草及び喫煙用具が 6,400 点（同 3.8%、同 3.6%）、衣類が 6,169 点（同 3.7%、同 46.3%）となりました。その他については、特にシール、ステッカーが差止全体の 56.6%と多数を占めています。

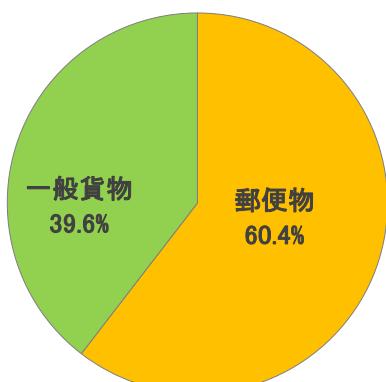


(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。

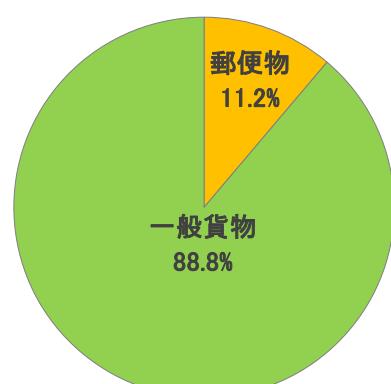
## ○輸送形態別輸入差止実績

- ▶ 輸入差止件数は、郵便物が 1,371 件（構成比 60.4%、前年同期比 66.0%）、一般貨物が 897 件（同 39.6%、同 178.7%）となっており、郵便物が約 6 割を占めています。
- ▶ 輸入差止点数は、郵便物が 18,875 点（構成比 11.2%、前年同期比 30.5%）、一般貨物が 149,925 点（同 88.8%、同 43.9%）となっており、一般貨物の割合が多くなっています。

輸送形態別差止実績  
構成比(件数ベース)



輸送形態別差止実績  
構成比(点数ベース)



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。